

第2580地区

東京セントラルパークロータリークラブ

The Rotary Club of Tokyo Central Park

Weekly Report

2018-2019年度 スローガン

「広げよう奉仕の輪、親睦・友情の輪」

第29回 (通算1702回) 2019年5月14日



本日の例会



- | | |
|---------------------|------------------------|
| 〈1〉 開会点鐘・会長挨拶 | 〈7〉 5月結婚記念日祝い「結婚記念日の歌」 |
| 〈2〉 国家斉唱「君が代」 | 安田会員 12日 花形会員 20日 |
| 〈3〉 ロータリーソング「奉仕の理想」 | 〈8〉 出席状況報告 |
| 〈4〉 ビジター紹介 | 〈9〉 メークアップ報告 |
| 〈5〉 幹事報告 | 〈10〉 委員会報告 |
| 〈6〉 5月誕生日祝い「誕生日の歌」 | 〈11〉 ニコニコBOX 報告 |
| 中山会員 17日 | 〈12〉 閉会点鐘 |
| 勝俣夫人 2日 瀧口夫人 2日 | |
| 塚本夫人 14日 橋本夫人 20日 | |



本日の卓話



本日の卓話 「ステッキングノードレンタル節税事業 (即時償却)」

(株)ザナクシー 執行役員 (CEO)

はしもとこうだい
橋本広大氏

◆◆◆ 先週の例会記録 ◆◆◆

今週の合計 4 件 10,000 円
累 計 1,929,065 円

2019 年 4 月 23 日 第 28 回 (通算 1701 回)

開会点鐘 松林会長 28F 「スカイルーム」

* ビジター紹介 3 名 嶋村文男様 (地区 RYLA 委員長・東京東江戸川 RC) / 三野輪賢二様 (東京西北 RC) / 守谷幸夫様 (東京新宿 RC)

* ゲスト紹介 1 名 上原徹広様 (卓話講師)

出席 25 名 欠席 9 名 (免除者 1 名)

出席率 75.76% 補正出席率 (3/26) 85.29%

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

- ① 2018-19 年度第三回中央分区 (5 クラブ) 会長幹事会がヒルトン東京にて行われました。小川ガバナー補佐より「練馬 5 クラブ」から「城北 5 クラブ」に正式名ではございませんが、5 クラブの名称として決まりました事を報告いたします。
- ② 本日、国際ロータリー第 2580 地区・地区研修協議会が、ハイアットで開催されます。
例会場が米山委員会部門の会場となります。ご協力の程宜しくお願い致します。
- ③ 来週の例会は、5 月 14 日 (火) です。ゴールデンウィーク明けの 7 日はお休みです。お間違えの無く、又、11 時より第 11 回の定例理事会・役員会が御座います。ご参加をお願い致します。

◆◆◆ ニコニコ BOX 報告 ◆◆◆

嶋村文男様: 松林会長には大変お世話になって
います。古川りえさんという素晴らしい方を RYLA 受講生に推薦いただき、感謝申し上げます。今日は宜しくお願い致します。

萱森会員: 上原様、卓話宜しくお願いします。
フレンドリーゴルフコンペで私のゲストが優勝してしまいました。スママセン。ロータリーに入会してもらいます。

塚本会員: お誕生日のお花、有難うございます。

江上会員: きれいなお花、有難うございます。

◆◆◆ 先週の卓話 ◆◆◆



LED よもやま話 2 『これからの
オフィスの在り方～快適な職場環境
～』

(株) 遠藤照明 アミューズソリューション部
部長 上原徹広氏

皆様こんにちは。遠藤照明の上原と申します。
本日は貴重な機会を頂きまして誠に有難う
ございます。

2016 年 11 月以来 2 度目の卓話となります。
ご記憶されている方もいらっしゃるかと思
いますが、いかがでしょうか?

今回は『照明の今までとこれから』というテ
ーマで、あかりの歴史としてろうそくの灯りから
現代の LED 照明とこれからのお話をさせて頂
きました。

さて、今日は昨今大きな課題となっている“働
き方改革”に伴うこれからのオフィスの在り方
において、快適な職場環境にどのように照明が
貢献していけるかとの観点から、弊社の納入し
た具体的な事例を写真で紹介しながらお話し
させて頂きたいと思えます。

働き方改革の目的として『一人ひとりの意思や
能力、個々の事情に応じた、多様で柔軟な働き
方を選択可能とする社会を追求していくこと
で、“働きやすさ”を実現していくこと』があり
ますが、“働きやすさ”の中には職場環境の快適
さも重要なソースのひとつです。

では、快適な職場環境作りに照明がどのように
影響するのか…

まず、最初にガリガリ君で有名な『赤城乳業』様の本社の事例を紹介致します。

赤城乳業は『遊びましょ』が企業スローガンであり、オフィスも“イノベーションが生まれる環境”がテーマで、形・光・色彩で遊び心を表現しています。

机も椅子も均一に並んだ画一的な空間ではなく、変化に富んだ空間のシーンがあれば、それが刺激となり斬新な発想やアイデアが生まれやすくなります。

人は天候によって気分が左右されます。

晴れの日には元気になり、雨の日には沈みがちになるように照明の光も人の気分 zu 大きな影響を与えます。やる気を高めたい時、リラックスしたい時など…照明は『気分をデザインするための大切な要素』なのです。

オフィススペースやラウンジでは、多様な気分をデザインすべく、様々な手法や明るさや色味が快適な空間を創り出しています。

また、赤城乳業の遊び心は外観の氷をモチーフとしたレインボーカラーのファサードやアイスの当たり棒をデザインした手すりなど色々な所にちりばめられています。

次にご紹介するのは

広島と東京を拠点とする建築設計事務所の『サポーズデザインオフィス』です。

東京事務所の社食堂が“働く”ではなく“過ごす”場所としてオフィス空間に新しい価値観を産み出しています。

この社食堂オフィスではワーキングエリアとリフレッシュコーナーを“分けない”事がテーマであり、仕事する、休む、食事する、コミュニケーションをとる…境界線のない空間となつて、打ち合わせに来た人がアートに出会ったり、食事を楽しんだり思いがけない体験を通して発想を生み出す化学反応が起きているそうです。

来週には令和の時代となりますが…昭和の時代を振り返ってみると家の軒先で商売をするなど住まいと仕事場が同居していたのが思い起こせます。古き良き時代の価値観を現代のオフィスに活かしているのかもしれない。

“過ごす”場所なので照明が主張しない手法がとられています。

間接照明が主であり、昼間は白っぽい明るめの光、夕方以降は温かみのある光で自然光の一日のリズムに合わせると同時に、音楽も朝の澆刺とした曲から日中の活動的な曲、夕方の安らぎの曲と、『一日の流れに合わせて光と音をコントロール』しています。

最後に紹介するのは

内装大手の『乃村工芸社』です。

社員のリフレッシュやコミュニケーションを目的としたフロアを 5 つのテーマによる光環境とゾーニングでスペースデザインされています。

先ほど紹介した『サポーズデザイン』のオフィスとは逆で、執務フロアの白色光の空間とは区別した“リセット”フロアです。

リセットの仕方は人それぞれなので、多様なニーズに対応できるよう『会話』『食事』『リラックス』『運動』『集中』と 5 つにゾーニングされています。

照明はエリアごとに光の色や明るさや手法を変えることにより『執務フロアとの差別化を図り、照明でリセットを演出』しております。卓球台や雲梯でリラックスできる空間は羨ましく思いますね。

このリセットエリアには、社員に空間を提供するだけではなく活発なコミュニケーションやクリエイティブな発想が生まれる仕掛けも多く、さすがにあらゆる業態で空間を演出する企業だなと感心致します。

最期に大変恐縮ですが、弊社の企業ポリシーをPRさせていただきます。

遠藤照明は人と地球に優しい未来の光『エシカルネットワークソリューション』を提唱しております。

『まぶしくない目に優しい光』『健やかな生活リズムを支える光』『空間の印象を伝える光』『よく見える光 魅せる光』を様々な製品とサービスでお客様に提供し、高付加価値空間創造企業として日々活動致しております。

本日はご清聴頂きまして誠に有難うございました。

◆◆◆ 先週の例会より ◆◆◆



地区 RYLA 委員長の嶋村様



3 月度ニコニコ大賞の前田会員



3 月皆出席表彰 9 年の白石会員と
2 年の中山会員へ松林会長から記念品



勝俣会員の
ニコニコ

●●● 次年度中央分区（5 クラブ）会長・幹事 ●●●



4 月 17 日（水）に小林ガバナー補佐 E を中心に
第 1 回中央分区（5 クラブ）次年度会長、幹事
会が開催されました。（於：ハイアット「翡翠宮」）

2019-20 年度
「クラブの目標および活動計画」
原稿提出のお願い

次年度各委員会の目標・活動計画書の提出期日は 5 月 28 日（火） となっております。

期日までに事務局アドレスにお送りください。

—事務局からのお知らせとお願い—

* 例会欠席の場合は、前日までに事務局
にご連絡下さい。

例会日 毎週火曜日 12:30~13:30

例会場 ハイアットリージェンシー東京

会長 松林 茂 副会長 萱森 由美

幹事 榛村 浩一 会報委員長 塚本 将之

事務局 〒166-0004

東京都杉並区阿佐ヶ谷南 1-34-6 新東京会館

TEL (03) 3312-4959 FAX (03) 3312-4958

E-mail: info@tokyocentralpark-rc.com

<http://www.tokyocentralpark-rc.com/>